

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2011228	提出日	令和 4年 1月 19日
学生氏名	原田 宥都		
論文題目	入れ子型固有表現に対する変分情報ボトルネック法の適用		
要旨			
<p>大規模に事前学習された言語モデルは豊富な意味情報や構文情報を学習しているが、個々のタスクでそれらの全ての情報が必要であるとは限らない。 本研究では、言語モデルの持つ情報のうち、特定のタスクで重要な情報を取り出す手法として「変分情報ボトルネック法」を用い、これを特に「入れ子型固有表現認識タスク」に適用するための手法を提案する。 実験を通して、提案モデルでは入力特徴の次元を削減することで予測精度が向上することを確認した。 また分析の結果、入れ子レベルの深さに応じて、固有表現の予測に重要な情報が異なることを示した。</p>			